2023～2024年度

The Smile

5月号 MAY

LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 330-B JAPAN

●第70回地区年次大会式典（4月20日）

パーソナルテーマ

情熱と真心

サブテーマ

～明るく！楽しく！元気よく！～

ライオンズクラブ国際協会330-B地区

（神奈川県・山梨県・伊豆大島）

http://www.lions330-b.gr.jp/

ライオンズクラブ国際協会は世界209の国または地域、138万人のメンバーを擁する世界一の奉仕団体です。

ライオンズクラブの皆様へ

コナカ FUTATA

暑い時季でも涼しく着まわせる
夏のジャケパンStyle

ビジネスでもカジュアルでも、さまざまな場面で大活躍。
幅広いコーディネートが楽しめるアイテムを取り揃えています。

stanley blacker new york
古き良き伝統と現在のニーズを融合した、新しいアメリカンラッド。
その他のコーディネートや商品の詳しい情報はコチラから▶

ライオンズクラブ
バッジのご提示で
店内全品 10%OFF
●詳しくは店舗スタッフまで

コナカ・フタタ
公式LINEアカウント!!
LINE友だち登録で
お買上げ合計
¥2,900(税込¥3,190)以上で
税込合計金額から ¥500引クーポンプレゼント
友だち登録はコチラ

夢ある21世紀モノづくりで社会に貢献するパワーカンパニー

ISHIHARA

石原工業株式会社

代表取締役 **石原英司** 上野原ライオンズクラブ所属

お蔭様で創立62周年を迎えました。

主要取引先
NOK(株)他グループ会社／イーグル工業(株)／
TOTO(株)／日立コンピューター機器(株)

●ISO9001:2008 取得
●山梨県商工会連合会モデル工場認定＜平成20年5月＞

本 社 〒409-0112 山梨県上野原市上野原 2279-1 TEL 0554(63)0911 FAX 0554(63)2262
E-mail:isihara.co@h5.dion.ne.jp HP:www.ishiharakogyo.com

徳永リアルエステートは、創業100周年を迎えました。
お客様の人生に寄り添うパートナーとして、これからも横浜の街と共に歩み続けます。

TOKUNAGA
Real Estate

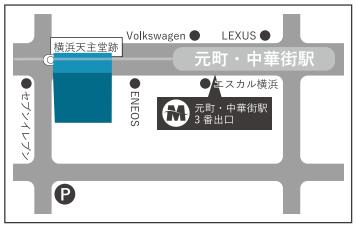
One stop service

不動産仲介　相続相談　不動産管理

充実した士業サポート体制。不動産に関する全てをワンストップでお任せいただける不動産会社です。

英語・中国語対応可！
外国人のお客様も安心してお任せください！

徳永リアルエステート株式会社
〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町82 徳永ビル2階
TEL：045-681-5031
FAX：045-681-3568
http://www.tokunaga-realestate.com



We Serve

2023～2024年度
国際会長テーマ
「Changing the World」
世界を変える

国際会長
パティ・ヒル L

CONTENTS

1 ガバナーズメッセージ
2 第70回地区年次大会
・代議員会
・大会式典
・懇親会
・記念事業 地球環境保全アクティビティ
13 献血・糖尿病セミナー
14 公認ガイディングライオンセミナー
15 春期YCE活動報告
16 新入会員ご紹介
17 奉仕（GST）委員会活動報告 Step Forword支援金を活用して
山北LC/小田原LC/横浜あおばLC
20 川崎南LC結成60周年記念式典
21 川崎白百合LC結成50周年記念式典
22 横浜東LC結成10周年記念例会
23 横浜リバティLC結成50周年記念式典
24 クラブ・ゾーンレター
小田原白梅LC/秦野LC/横浜泉LC/6R-1Z
28 編集後記

Governor's Message

ガバナーテーマ
「Changing the World」
世界を変える

パーソナルテーマ
情熱と真心

第59代地区ガバナー
L 石 田 真 一
（4R-1Z 川崎臨海LC）

暦の上では夏を迎えましたが、330-B地区のメンバーの皆様におかれましては、行く春を惜しむ間もなく、お忙しくご活躍のことと拝察いたします。

まずもって第70回地区年次大会（代議員会・式典）開催にあたり、大勢のメンバーの方々にご参集を賜りましたこと心より御礼を申し上げます。

今回の地区年次大会はカルッツかわさき（川崎市スポーツ・文化総合センター）にて開催。大体育室においては、川崎市内の小学生と一般の方々をお招きして、パラ＆ユニバーサルスポーツフェスティバル（パラスポーツ：障がいのある方が競い合うスポーツ/ユニバーサルスポーツ:運動の得意・不得意に関係なくお年寄りから子どもまで一緒に楽しめるスポーツ）を行いました。パラスポーツ体験では、川崎WSC（車いすバスケットボールチーム）の選手と一緒に車いすでバスケットボールを体験し、パラ卓球では全日本パラ卓球選手権大会で優勝経験のある今泉大地選手に挑戦、またボッチャや車いすアメリカンフットボールなどを体験していただきました。ユニバーサルスポーツでは、ラダーボールやカローリングといったユニークなスポーツを体験。ブースにおいてはボトルキャップアートや障がい者施設からの出店で地区年次大会を盛り上げていただきました。

代議員会ではさまざまな議案の審議・承認をいただき、次期リーダーを選出する地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナーの信任投票も滞りなく行われました。

式典においてはGST委員会による中古メガネのリサイクル活動、LCIF、川崎いのちの電話への寄付、レモネードスタンドへのドネーション（このドネーションは小児がんの子どもたちにヘアーウィッグを贈るために使われます）に多大なるご支援をいただきました。中古メガネの回収は6,000個（HOYA様よりの約3,000個含む）を超え、リサイクル後に世界中に贈られます。会場には330-B地区メンバーが一堂に会し式典を大いに盛り立てていただきました。懇親会も300名を超えるメンバーに参加していただき、小体育室でメンバー手作りの懇親会を行いました。穏やかな雰囲気の中、皆様よりご挨拶いただき、川崎南LCのメンバーでもある宮本弘美L（元ハッピー＆ブルー）の歌謡ショーに酔いしれました。メンバーの皆様のお陰を持ちまして、大変に有意義な代議員会、盛会となった式典・懇親会を開催することができました。本当にありがとうございました。

4月30日現在、当地区は74名のメンバーが純増しております。期末に向けて退会者が増える傾向になっておりますが、クラブメンバーのお力をお借りして何とか退会を防止していただきたくお願いを申し上げます。

暖かくなったとはいえ肌寒い日もございますので、メンバーの皆様におかれましては健康には十分にご留意なされ、さらにご活躍されますことをご祈念申し上げます。

開催日：2024年4月19日（金）　会場：カルッツかわさき

第70回地区年次大会代議員会開催

第70回地区年次大会代議員会が、4月19日（金）14時よりカルッツかわさき（川崎市川崎区）において開催された。

出川渓二大会幹事の開会宣言の後、国歌・ライオンズヒム斉唱、動画による大会役員の紹介が行われた。そして石田真一地区ガバナーの挨拶では「音楽の街、川崎。ここカルッツかわさきに御参集を賜りまして誠にありがとうございます。私の任期もあと2ヶ月少々ですが次期ガバナーに渡すバトンを磨き、情熱と真心をモットーに進めて行きたい。この地区年次大会はライオンズの歴史と伝統、そして誇りを引き継ぎながら、毎年新しいことを取り入れて開催されている。本日が皆様の有意義な時間になるよう運営スタッフ一同頑張っていきます」と熱く語られた。

続いて議事に入り、地区年次大会議事規則第3号の規定により議長は石田ガバナーが選出された。また、議長より書記に宮田暢人キャビネット事務局長、議事録署名人に亀ヶ谷 修5R-2ZCが指名された。その後、出川幹事が議案を読み上げて提案理由を説明、審議に入った。審議事項は以下のとおり。

「審議事項」

第1号議案　2022～2023年度地区会計年次決算報告承認の件

【賛成多数で原案どおり承認可決】

第2号議案　2024～2025年度の地区年次大会を足柄下郡および小田原市で開催することについての承認の件

標準版地区会則第7条第1項の規定により承認を求めます。

【賛成多数で原案どおり承認可決】

第3号議案　2024～2025年度拠出金承認の件

①運営費会計拠出金（一般会計）1,090円/人/月（2人目以降の家族会員は半額）
②地区ニュース会計拠出金（一般会計）125円/人/月（2人目以降の家族会員は負担なし）
③地区年次大会拠出金（一般会計）280円/人/月（2人目以降の家族会員は半額）
④IT・PR会計拠出金（一般会計）192円/人/年（2人目以降の家族会員は半額）
⑤YCE会計拠出金（特別会計）120円/人/年（2人目以降の家族会員は半額）
⑥腎・アイバンク会計拠出金（特別会計）20円/人/年（2人目以降の家族会員は半額）
⑦アクティビティ特別活動資金会計拠出金（特別会計）240円/人/年（2人目以降の家族会員は半額）
⑧薬物乱用防止教育会計拠出金（特別会計）20円/人/年（2人目以降の家族会員は半額）
⑨援助金会計拠出金60円/人/年（2人目以降の家族会員は半額）
次年度は年額1人あたり1,452円の増額となります。①～⑨の拠出金について承認を求めます。

【賛成多数で原案どおり承認可決】

第4号議案　第62回東洋東南アジアライオンズ（OSEAL）フォーラム札幌協力金拠出の件

正会員1人あたり2,000円の拠出の承認を求めます。

【賛成多数で原案どおり承認可決】

取材：地区ニュース
副委員長　L田村　博

■立候補者資格審査　結果報告

石橋昭仁指名委員長から、本日の選挙に立候補されている次期地区ガバナー候補者・倉田雅史L、次期第1副地区ガバナー候補者・森川吉孝L、次期第2副地区ガバナー候補者・内藤修也L

●西川選挙委員長

●竹内決議委員長

●倉田地区ガバナー候補者

●森川第１副地区ガバナー候補者

●内藤第２副地区ガバナー候補者

は、指名委員会において全て有資格者であることを確認したことが報告され承認された。

■選出規定並びに選出方法について

西川 実選挙委員長から説明があり承認された。続いて、選出方法について西川委員長ならびに堀米 博同委員から説明があった。

■所信表明演説

まず、次期第２副地区ガバナーに立候補した内藤Lは、以下の３つの目標を掲げた。

①LCIFの取り組みを広く世界に発信して行くこと
②薬物乱用防止教室の講師育成を推進すること
③ライオンズクラブの会員数を増やして行くこと

岩野秀夫Lは応援演説で「内藤修也Lはライオンズの奉仕活動に積極的に取り組んでおります。特に献血活動では大勢の献血者を参画推進し世の中のために活動をしております。誠実で実行力もあり、素晴らしい発想力をもっている内藤修也Lをよろしくお願いいたします」と語った。

続いて、次期第１副地区ガバナーに立候補した森川Lは「石田真一地区ガバナーのテーマ『Changing the World』サブテーマ“情熱と真心”を胸にライオンズ活動を推進してまいります。『ミッション1.5(ワン・ポイント・ファイブ)』を推し進める。会員増強を積極的に推進していく。アクティビティを皆さんと楽しく実行して行く。情報の公開を進め、ライオンズクラブをもっと知ってもらう」と話された。

最後に、次期地区ガバナー候補者の倉田Lは「国際本部より今期から2027年までに会員数を150万人にする『ミッション1.5』が遂行されておりますが、当地区においては、大変厳しい状況となっております。この会員減少の負のスパイラルから抜け出し、会員増のスパイラルにするために、各クラブで会員を１人入れよう、からスタートしてください。今期も最後まで石田真一ガバナーをしっかり支えて頑張っていきますのでよろしくお願いいたします」と演説された。

各立候補者の演説が終わり、投票準備および投票が行われた。

取材：地区ニュース

委員　L長坂　　正

選挙結果発表

分科会・シンポジウムをはさんで、16時55分よりクラブ代議員資格証明の結果報告が、籾山英人資格証明委員からあり、選出代議員数342名、出席代議員数292名で、登録代議員数の過半数に達し有効成立する旨伝えられた。

続いて、西川選挙委員長から信任投票の選挙結果が報告された。

●地区ガバナー候補者
倉田　雅史L（小田原白梅LC）
投票総数292票・有効投票数290票
無効投票2票・信任投票数286票
不信任投票数4票

●第１副地区ガバナー候補者
森川　吉孝L（横浜サンセット21LC）
投票総数292票・有効投票数291票
無効投票1票・信任投票数280票
不信任投票数11票

●第２副地区ガバナー候補者
内藤　修也Ｌ　（笛吹ＬＣ）
投票総数292票・有効投票数287票
無効投票5票・信任投票数264票
不信任投票数23票

上記により、次期地区ガバナー、次期第１副地区ガバナー、および次期第２副地区ガバナーが信任選出された。
取材：地区ニュース
委員　Ｌ石川　ゆう

選出者挨拶

竹内茂治決議委員長の決議報告後、各分科会の委員長より分科会の報告があった。

続いて、宮田キャビネット事務局長の議事要約、谷井弘樹大会会計の上半期会計報告、名執文雄会計監査の上半期会計監査報告が行われた。

先程信任を得た、倉田雅史地区ガバナーエレクトから「信任への責任を感じながら、地区の発展のために尽くしていきたい」と挨拶があり、森川吉孝次期第１副地区ガバナー予定者・内藤修也次期第２副地区ガバナー予定者から、信任への感謝と次期に向けた抱負が語られた。

最後に、石田真一地区ガバナーを中心にライオンズ・ローアが行われ閉会した。
取材：地区ニュース
委員長　Ｌ石井　光一

＝ 分科会シンポジウム ＝

●【1】分科会
小山信之委員長

●【2】分科会
笠井政記委員長

●【3】分科会
服部忠男委員長

●【4】分科会
富弥克司委員長

●【5】分科会
木藤晴彦委員長

●【6】分科会
田代哲也委員長

●【1】ライオンズの情熱分科会

●【2】社会奉仕分科会

●【3】ライオンズの真心分科会

【１】ライオンズの情熱分科会

◎シンポジウムテーマ「情熱の向かう先に～クラブ活性化のエッセンス」

小山信之委員長の挨拶に始まり、地区GLT、GET、FWTの各コーディネーター、子供の未来応援・青年アカデミー・アラート委員長の解説により、クラブ活性化のためにメンバーの情熱の受けどころについて議論を行った。

クラブの規模によって運営の方法は異なるが、クラブのリーダーを育成する、やりがいのある奉仕活動を展開するには会員の維持、新しいメンバーの増強が不可欠となる。また、各委員会においては横のつながりも大切となる。そして地区キャビネットはメンバーの情熱を感知する存在であるべきで、各メンバーは地区委員会を活用して自クラブの活性化につなげることにより好循環が生まれることだろう。

最後に各顧問の皆様よりコメントをいただき、１時間弱の充実したシンポジウムを終えた。
取材：地区ニュース
副委員長　Ｌ田村　　博

【２】社会奉仕分科会

◎シンポジウムテーマ「奉仕活動の多様化」

環境や価値観の大きな変化、多様化する社会情勢に合わせ奉仕活動も変革を求められているということから、「奉仕活動の多様化」をテーマに進めた。

パネリストに佐藤芳織地区GSTコーディネーター、辻井祐幸糖尿病・四献副委員長、谷川 亘薬物乱用防止・クエスト委員長が選出され、各地区委員会の活動状況を３人の委員長が報告し、その後ファシリテーターを務める嶋村裕二地区GST副コーディネーターが、パネリストへの質問や質疑応答を行った。パネラーからは問題や課題を含め具体的な事例が話され、貴重な生の声が参考になった。

会員からの声として、金銭の奉仕ではなく労力の奉仕のほうが心の交流が生まれ結束が強くなる。会員を増やすことを重視するのではなく、アクティ

●【4】キャビネット法人検討分科会

●【5】リジョン・ゾーン再編分科会

●【6】経理分科会

ビティを充実させることが会員増強につながる。学生はボランティアに関心が高いのでコラボレーションをすることで成果が上がっている等の報告もあった。今後の展望や課題について考える良い機会となった。

社会福祉分科会

副委員長　L森野　茂良

【3】ライオンズの真心分科会

◎シンポジウムテーマ「LCIF・情報発信」

1.LCIF・情報発信について～櫻井貴裕副委員長よりLCIFの説明があった。

・LCIF寄付金基本情報の資料を交えて、LCIFの説明

・用途別説明（無指定、災害、理事会）

・LCIFに寄付をお願いする理由について事例を交えて説明

・LCIFを通しての能登半島地震救援活動に関する報告

2.その他

・石塚丈雅副委員長より当地区のホームページの紹介

・石井光一副委員長よりスマイル誌の紹介

・平賀新也副委員長よりLCIFの登録の確認

ライオンズの真心分科会

委員長　L服部　忠男

【4】キャビネット法人化検討分科会

◎シンポジウムテーマ「330各地区の法人化の経緯と現状について」

役員紹介の後で議長に分科会委員長富弥克司2RCが選出され分科会が開始された。原輝男（特別）財務・法人化検討委員長から、これまでの経過と今期の検討委員会の状況として会計処理などの問題点があり、年次大会議案にならなかった点の説明がなされた。

その後で、一般社団法人化のメリット・デメリットについて、法人化された330-A地区、330-C地区、330複合地区の法人化の状況説明があった。直近の問題として現在は各種申込などを個人のクレジットカードなどで対応しているが、法人化することで地区のカード作成ができるのでサポートセンターとして会計のみの法人化がいいのではないかとのことであった。

330複合地区では法人化はされたが機能していない上に、費用のみがかかっているという状況もある。事務局員の雇用体制などもあり、今後各クラブの費用が増える可能性もあるので慎重に検討した方がいいのではないかとの意見が出ていた。

取材：地区ニュース

副委員長　L野田　覚

【5】リジョン・ゾーン再編分科会

◎シンポジウムテーマ「今期の再編状況と検討すべきリジョン、ゾーン」

テーマを討議するにあたり、（特別）次期政策・短期ビジョンR・Z検討委員会の大滝靖生委員長より、再編の根拠となるリジョン・ゾーンの資料が提示されたので分科会メンバーに配布されて討議に入った。

分科会では、45人のメンバーで構成されており、人数も多く2つのグループに分かれて各々のグループに副委員長と顧問の元地区ガバナーを配置し、課題の解決策について討論をした。

その意見として出たものは、いろいろ意見は出たけれどもこのテーマでの討議には時間が不足しているとの声や、なぜ、リジョン・ゾーンの再編の話が出るのか？との意見に対し、各クラブの会員数の減少があり、それがクラブ解散につながる。クラブの減少がゾーンの再編やリジョンの再編につながるとの声。また、このような話が出ないようにするか出さないようにするにはどうするべきかとの意見には、各クラブの会員数を増やすことや新クラブの結成を目指すべきとの意見が出て、それにはミッション1.5の活用をしていくことが必要との意見が出た。

取材：地区ニュース

委員　L渡辺　博士

【6】経理分科会

◎シンポジウムテーマ「今後の拠出金について」

桑原良訓経理分科会副委員長の司会で開会した。田代哲也経理分科会委員長が議長を務め意見交換が始まり、拠出金の問題について話し合いがされた。渡辺和廣元地区ガバナーから「地区ガバナーを務めた15年前に比べ会員数が減少している。会員数を増やして経費を見直す必要がある」。吉本晴夫元地区ガバナーからは「余剰金の見直しが必要。会員数の減少は致命的である」。倉田雅史第1副地区ガバナーからも「会員の減少が1番の要因」など、会員数の対策が必要であるという共通認識を持った。

横山和幸副委員長から、会費以外の収入など今までやっていない新しい考えを持つことが必要だと意見があり話し合いが行われた。

活発な分科会はあっという間に時間が経過し、田代議長が内容の取りまとめを行った。経理分科会として、①魅力ある活動をすることにより会員増強をする。②会費以外の収入源を考える。この2つの項目をまとめ分科会が終了した。

取材：地区ニュース

委員　L中西　将志

開催日：2024年4月20日（土）　会場：カルッツかわさき

第70回地区年次大会式典開催

●祝辞　川崎市長　福田様

●祝辞　第10代復興大臣田中様

●謝辞を述べる石田ガバナー

●祝辞　濱野国際理事

4月20日（土）カルッツかわさきにおいて、13時30分より石田真一大会会長・第59代地区ガバナーの開会宣言で第70回地区年次大会が開会した。

国歌・ライオンズヒム斉唱に続き物故ライオンへの黙祷、ライオンズの誓いを唱和。出川渓二大会幹事より来賓および出席者の紹介があり、続いて参加クラブ紹介が行われた。

石田大会会長は挨拶の冒頭で、能登半島地震で被災された方々にお見舞いの言葉とメンバーからのご支援に対して衷心より感謝された。大会テーマ『まごころ ～ともにいく～』についてや記念アクティビティの紹介をされ、ご来賓の方々へのお礼、すべてのメンバーへの感謝の言葉で挨拶を終えた。

来賓祝辞では、川崎市長・福田紀彦様から大会が盛大に開催されたことへのお祝いと本日遠方から川崎へ足を運ばれたことへの感謝の言葉が述べられた。

第10代復興大臣・衆議院議員の田中和徳様からは「川崎市で盛大に開催さ

●川崎イングリッシュ・スピーチ・コンテストで受賞された高校生

●国際会長賞を拝受する出川キャビネット幹事と石橋Ｌ

●川崎いのちの電話へ金一封

●国際会長賞を拝受する櫻井Ｌ

●国際会長感謝状受賞者

●ＬＣＩＦ感謝状受賞者

れることはご同慶の至りに存じます」と祝辞をいただき、石田大会会長との永年にわたる親友であることなどのお話をされた。

　続いて、祝電披露、代議員会決議報告、地区年次報告がなされ、第70回地区年次大会記念アクティビティが紹介された。

第70回地区年次大会記念アクティビティ

１、パラ＆ユニバーサルスポーツフェスティバルの開催
２、イングリッシュ・スピーチ・コンテストの開催
３、東扇島東公園人工海浜へヒラメの稚魚の放流
４、川崎市へボッチャ用具一式
５、川崎いのちの電話へ金一封

　アクティビティの発表後は目録の贈呈とアワード贈呈が行われた。

　取材：地区ニュース

委員　Ｌ中西　将志

●国際会長感謝状受賞者

●コーディネーター推薦賞受賞者

●次期の期待とエールの中、颯爽と入場する倉田ガバナーエレクト

地区ガバナーエレクト入場

「お猿のかごや」の楽曲に合わせて倉田雅史地区ガバナーエレクトの入場が始まった。この曲は小田原駅の発車メロディーに採用されており、歌詞の中にある≪小田原提灯ぶら下げて≫のフレーズに合わせて田代哲也6RCが「330-B」と書かれた小田原提灯を持って先導した。

倉田朋子令夫人も倉田ガバナーエレクトにエスコートされ、ホストクラブの小田原白梅LCとともに入場した。

楽曲は、倉田ガバナーエレクトの好きな「世界に一つだけの花」に変わり、6R-1Zメンバーと6R-2Zメンバーの総勢100名を超える応援隊の入場となった。

入場が終わり、壇上では倉田ガバナーエレクトの力強い挨拶が行われ、来期に向けての熱い決意が語られた。

次に森川吉孝次期第1副地区ガバナー、内藤修也次期第2副地区ガバナーが紹介されて挨拶し、次期三役のお披

●エールに応える倉田ガバナーエレクト

●倉田朋子令夫人に花束贈呈

●記念アクティビティを読み上げる明立年次大会実行委員長

●信任され挨拶を終えた倉田ガバナーエレクト・森川次期第1副地区ガバナー・内藤次期第2副地区ガバナー

●謝辞を述べる安達年次大会委員長

露目となった。

続いて、歴代ガバナーキー引継ぎおよび贈呈が行われ、朋子夫人には花束が贈呈された。

次期地区年次大会開催地およびホストクラブは久津間康允元地区ガバナーより紹介された。

また、次期ホストクラブ代表挨拶では、小田原白梅LCの秋山隆一郎会長より次回の開催も大勢の参集と協力を求むとの挨拶があった。

安達成功第70回地区年次大会委員長・元地区ガバナーより大会式典を無事に終えられたことへの謝辞が述べられ、会場が一体となってライオンズ・ローアを高々ととどろかせ、最後に閉会宣言がなされ、第70回地区年次大会は滞りなく幕を閉じた。

取材：地区ニュース
委員　L髙杉　昇
撮影：　〃
アドバイザー　L近野　照彦
アドバイザー　L中井　弘明

3委員会が会場エントランスでアクティビティ

奉仕（GST）委員会

LCIF委員会

FWT委員会

パラ&ユニバーサルスポーツフェスティバル開催

障がい者施設の方が作られた雑貨を販売

ボッチャ

車いすバスケットボール

カローリング

カローリング

パラ卓球

ラダーボール

懇　親　会

●安達大会委員長の乾杯の音頭

●祝辞 中村元国際理事

●祝辞 田中330複合地区ガバナー協議会議長

●祝辞 中澤前ガバナー名誉顧問会議長

懇親会は、式典が開催された「カルッツかわさき」から同施設内の小体育館に会場を移して16時30分から約300人が参加して行われた。

出川渓二キャビネット幹事の司会のもと、懇親会は倉田雅史地区ガバナーエレクトの開宴の言葉でスタートした。

石田真一地区ガバナーの挨拶では「皆さんのおかげをもちまして、本当に素晴らしい地区年次大会が行われ、感動しました。本当にありがとうございます」と関係者や参加者に対する感謝の言葉が述べられた。

祝宴は、安達成功第70回地区年次大会委員長・元地区ガバナーの乾杯の発声で始まった。

歓談の中、中村泰久元国際理事、田中雄一330複合地区ガバナー協議会議長・330-C地区ガバナー、中澤一浩前地区ガバナー・名誉顧問会議長よりそれぞれ挨拶があり、地区年次大会成功のお祝いと、各関係者に対してねぎらいの言葉が述べられた。

アトラクションでは4R-1Z川崎南LC所属の「敏いとうとハッピー＆ブルー」元メンバー宮本弘美Lによる歌謡ショーがあり、「よせばいいのに」「射手座の女」「わたし祈ってます」など、往年の昭和歌謡の名曲が披露され、館内から喝采を浴びた。

続いてのラッキーカード抽選では、豪華賞品が30名を超える参加者に当たり、特に1等の抽選では館内から大きな歓声があがった。

楽しかった懇親会も、山本直正元地区ガバナー、安達大会委員長、金子圭賢元地区ガバナーのガバナーチームによるライオンズ・ローアで最後の盛り上がりを迎え、森川吉孝次期第1副地区ガバナー予定者の閉会の挨拶でお開きとなった。

取材：地区ニュース

委員　L徳永　博之

地球環境保全アクティビティ

ヒラメの稚魚5,000匹放流

4月7日(日)川崎東扇島東公園かわさきの浜で、地区年次大会実行委員会の主催による地球環境保全アクティビティ『稚魚の放流』が実施された。

稚魚の放流活動は、市民に「かわさきの浜」を知ってもらい、きれいな海を取り戻すきっかけにしてもらおうと「川崎の海の歴史保存会」と「川崎田島LC」が2008年に合同で開催したのが始まりだ。今年は、ライオンズクラブ国際協会330-B地区の「第70回地区年次大会記念事業」として行われた。

アクティビティは、明立 信地区年次大会実行委員長の開会の言葉の後、石田真一地区ガバナーの挨拶で始まった。「今期の年次大会記念事業のテーマは地球環境保全です。人と自然との融和が切実なテーマである現在の社会において、全ての命の源である海との関わりを考えることはとても大事なことだと思います。この取り組みが継続され、参加した子どもたちや関係者に環境問題や美化活動に関心をもってもらう、いい機会になることを願います」。そして、開催関係者に対する感謝とねぎらいの言葉が述べられた。

稚魚の放流は、(公社)神奈川県栽培漁業協会による稚魚と放流方法の説明の後、始められた。

今回放流する魚はヒラメの稚魚5,000匹で、比較的水深の浅い砂地の海底を好み、東京湾にも数多く生息しているとのこと。今回のアクティビティは、ボーイスカウトとその家族・330-B地区各クラブのメンバー・各関係者等、250名を超える参加者により行われた。

子どもたちは初めて見るヒラメの姿に驚いたり、記念写真を撮ったり、にぎやかで楽しい放流となった。

「私たちの身近な海がますますきれいになり、放流した稚魚が大きく育ち、悠々と泳ぐ姿を見られるように」。参加したみんながそう願ったイベントだった。

取材・撮影：地区ニュース
委員　L徳永　博之

献血・糖尿病セミナー

3月12日(火)13時30分より「献血・糖尿病セミナー」が開催された。1部は献血の状況について、2部は糖尿病：テーマ『糖尿病のスティグマ(偏見)とアドボカシー活動(権利擁護の主張)』とした3時間のセミナーとなった。飯野広夫糖尿病・四献副委員長の司会で始まり、ご来賓・キャビネット役員の紹介の後、石田真一地区ガバナーが「2019年の2月以来の糖尿病セミナーです。前回は糖尿病単独でしたが、今回は赤十字血液センターより献血についての講演もあり、献血・糖尿病・パネルディスカッション・アドボカシー活動と長丁場になりますが皆さんよろしくお願いします」と挨拶された。続いて牧田健一330複合地区糖尿病・四献委員長・元地区ガバナーが「複合地区では四献の中でも骨髄バンクに力を入れています。献血の時に一緒に骨髄バンク登録もお願いします。また献眼は一般の方がほとんどで、亡くなったときに家族の反対でできないことがあります。ご登録いただいている方はご家庭でお話をしておいてください」と話された。続いて辻井祐幸糖尿病・四献委員長から趣旨説明として「今回、日赤の方にご協力いただいていますが、老舗のクラブで献血をやっていないクラブが多いと聞いています。また、糖尿病は国際協会のグローバル目標の1つ。5年前のセミナーは合併症がテーマとなっていました。今回は『糖尿病のスティグマとアドボカシー活動』です。偏見をなくすことにより早期治療される方が増えるのではないかということで今回のセミナーを開催します」と挨拶があった。

献血セミナーの開催に先立ち、神奈川県赤十字血液センター菊池裕之事業推進部長より「献血ルームの開設により献血バスを減らしたため活動できなくなったクラブが多数あるとお聞きしています。その点につきましては申し訳ありませんでした。献血者が減少している、また患者さんが増えているという中では今後もライオンズクラブの熱心な活動は必要です」と謝罪の挨拶があった。その後、神奈川県日赤血液センター脇谷勇次事業推進副部長が講師となりセミナーが開催された。

神奈川県における赤血球製剤の使用状況では80%以上は50才以上の方に使用されている。また1/3はがんに使用されているということであった。献血協力者の年代では40代以上が人口比でも高くなっていて7割近くになっている。また令和3年度以降神奈川県では県内で使用される血液を県内の献血では供給し切れていないとのことであった。また、献血可能人口の推移については全国的に減少が見込まれているが神奈川県では減少は少ない見通しである。献血会場別の計画達成率ではライオンズの支援会場は血液センター単体での会場に比べて達成率が高いのでさらなる協力を求められた。

●ダンスの最後の決めポーズはライオンズの「L」のポーズ

10分の休憩後、清水紘二郎8R-3ZCのショートブレークではガバナーたちが耳を付けて全員でディズニーのダンスを踊った。

続いての糖尿病セミナーは、第1部で聖マリアンナ医科大学臨床教授で、いどがや内科・糖尿病内科クリニック院長の川田剛裕先生を講師にお迎えし「我が国における糖尿病診療の現状と将来の展望」として開催された。

・世界の糖尿病の人口は20年で3.6倍に増加
・糖尿病治療の最大の目標は「健康な人と変わらない寿命の確保」
・糖尿病治療薬の課題とニーズとしては「血糖変動幅の抑制」「低血糖の抑制」「体重増加の抑制」
・糖尿病の合併症は多岐にわたる。糖尿病腎症、慢性腎臓病(CKD)について
・高齢者糖尿病の治療方針。食事、運動などを重視
・さまざまな合併症があるが、糖尿病の死因の1位はがん

40分という時間を感じさせないわかりやすい講演であった。

第2部のパネルディスカッションはファシリテーター辻井委員長と4名のパネリストに参加いただき、糖尿病が判明した経緯から治療経過、現在の状況などをお聞きした。糖尿病の実体験をライオンズの仲間から直接伺い非常に身近に感じられた。

最後に講評として神奈川県糖尿病協会会長・津村和大先生から「日本における糖尿病のアドボカシーの歩み」についてお話をいただいた。

・アドボカシーとは健全な社会を創るための権利擁護や政策提言のこと
・糖尿病のアドボカシーは患者会の設立、インスリンの保険適用などから始まっている
・現在は保険診療が一定水準に発展したので次のスティグマの払拭などにシフト。その一つとして糖尿病の呼称変更があり、昨年11月に「ダイアベティス」を学会と協会が共有して第1候補に挙げた。
・糖尿病という呼称は血糖値の測定ができなかった明治時代に生まれた名前であり、他の病名は「精神分裂病」→「統合失調病」、「痴呆症」→「認知症」など本質を捉えて変更されている

最後に「呼称変更だけで全てが解決できるわけではありません。アドボカシーの今後として本質的な課題を社会全体に伝えるということは変わりません。ライオンズの皆様には敬意を抱いています。本日はありがとうございました」と締めくくられた。

取材・撮影：地区ニュース
副委員長　L野田　覚

指導力育成（GLT）委員会

公認ガイディングライオンセミナー

●導入および講習コースの概要を解説する尾形元ガバナー

●「Ｂ地区内初の試み」と話す高山委員長

４月５日（金）前日の雨で心配され肌寒い日ではありましたが公認ガイディングライオンセミナーを横浜情報文化センターにて執り行いました。

今回のガイディングライオンセミナーはＢ地区内初の試みで、ライオンズ公認講師プログラム（LCIP）また講師育成研究会（FDI）取得のライオンにご協力をいただき、参加者63名での開催となりました。

小林 誠地区GLT副コーディネーターより開会が告げられ、講師ならびに役員紹介は鎌倉広文副委員長が行いました。石田真一地区ガバナー、森川吉孝第２副地区ガバナー、尾形慶三元地区ガバナー、牧田健一元地区ガバナー、嶋村裕二地区GST副コーディネーターが紹介され、石田ガバナーより挨拶をいただき、私、Ｌ高山政宏より今回の説明をしセミナー開催となりました。

導入および講習コースの概要を尾形元ガバナー（FDI）に説明いただき、「公認ガイディングライオンプログラム」の構成に沿って講義に移りました。

第１部「成功するガイディングライオンのスキル」を牧田元ガバナー（LCIP）から講義いただきました。

第２部は「最初が肝心　情報通になろう!」を森川第２副ガバナー（FDI）にて講義いただきライオンズの情報収集の行い方などの勉強を行い、昼食を間に挟み午後の部へと突入。

第３部は「クラブ役員メンター・チームを編成」を嶋村副コーディネーター（FDI）に講義いただき、メンターの意味・チーム組形など学び、デスカッションを取り入れながらセミナーが進みました。

第４部「クラブ役員研修を企画」に入り嶋村副コーディネーター（FDI）から役員研修の進め方などを分かりやすく説明いただきました。

第５部「クラブのニーズを調査」では再び尾形元ガバナー（FDI）よりクラブ内の必要性をメンバーと確認しながら進み、第６部「ガイディングライオン用リソース」では、ガイディングライオンに必要な要素を中心としたお話を伺いました。

最後に、公認ガイディングライオン用テストを受けて長い１日が終わりました。たくさんのメンバーの参加と講師を引き受けてくださった方々に再度お礼を申し上げまして、今期公認ガイディングライオンセミナーの報告とさせていただきます。ありがとうございました。

地区GLTコーディネーター・
指導力育成（GLT）
委員長　Ｌ高山　政宏

賃貸・管理の専門店

いい部屋さがしのおてつだい
神奈川県知事免許（14）第6566号
(有)太平商事
http://www.c-taihei.co.jp
茅ヶ崎駅前に3店舗
本店　〒253-0044　神奈川県茅ヶ崎市新栄町12-12　TEL0467-82-2063　FAX0467-87-6070
元町　〒253-0043　神奈川県茅ヶ崎市元町4-39　TEL0467-88-1123　FAX0467-88-1146
南口　〒253-0044　神奈川県茅ヶ崎市幸町2-10　TEL0467-84-6655　FAX0467-86-3636
茅ヶ崎グリーンライオンズクラブ所属

YCE
国際協調
委員会

春期YCE活動報告

●330複合地区春期YCEフェアウェルパーティーをホテル・ザ・ノット・ヨコハマで開催

●浅草寺にて

YCE生（青少年交換事業）は派遣先ではホストファミリーに滞在します。しかし、ホストファミリーにいるままでは海外・同国からの他の派遣生との交流ができません。そこで派遣先では団体行動を派遣期間の一部期間に行い、これをキャンプと称しています。

日本ではYCE活動でのキャンプ設営は各複合地区YCE委員会が決めており、330複合地区での実働は担当準地区での輪番制で行い、2024年春期は330-Bとなります。YCE生交換事業は複合のYCE委員会で海外のYCE委員会と打ち合わせをして、日本への受け入れYCE生と海外への派遣YCE生を決めます。全日本の8複合地区YCE委員会は各々に交渉担当国が決まっています。

夏期と冬期と春期と年間に3回行います。春期のタイとグアム、夏期のカルフォルニア州とオランダ、イギリス、フランスは330複合地区が担当となっています。今回の春期は来日の日程を3月23日（土）と定め、委員会メンバーが成田空港に迎えに行き、鎌倉のシャングリア鶴岡をベースキャンプとしました。26日（火）までの間、東京・横浜・鎌倉・江ノ島を視察観光し、最終日の27日（水）にホテル・ザ・ノット・ヨコハマにてフェアウェルパーティーを開催しました。

田中雄一330複合地区ガバナー協議会議長を筆頭に各地区役員の方々、複合地区YCE委員会・各準地区YCE委員会メンバー、ホストファミリー、ホストクラブをお迎えし、来日YCE生10名の歓送迎会といたしました。パーティーでは横浜東レオクラブの方々による演奏で色を添えていただき、各役員の方とYCE生とでバナー・バッジ等の交換を行い、来日の歓迎をしていただきました。また、タイからの7名とグアムからの3名により、スピーチとパフォーマンスが行われました。

今回の10名のうち、330-B地区でのホストファミリーはタイ2名を半田龍夫YCE・国際協調副委員長（横浜みなと一馬車道LC所属）のご家族に、グアム2名を田代哲也同副委員長（南足柄LC所属）のご家族に帰国までの10日間をホストしていただきました。ご協力をいただきました方々に深く感謝申し上げます。

当委員会は今期の延長でまだ夏期YCE交換事業が残っており、すべて完了後に派遣生の皆さんの帰国報告会を開催して任務完了となります。今しばらく見守ってください。

YCE・国際協調委員長　L岩田　耕平

●鶴岡八幡宮にて

●中華街にて

新入会員ご紹介 new member

①スポンサー名 ②クラブ名 ③生年月日 ④勤務先 ⑤役職 ⑥趣味 ⑦入会年月

木村　司L

①木元　太L
②1R-1Z
横浜LC
③1970年12月6日
④(株)ビーファイン
⑤代表取締役
⑥ゴルフ・クレー射撃
⑦2023年8月

福井　二郎L

①白井崇雄L
②1R-1Z
横浜LC
③1971年4月18日
④(株)エリアドライブ
⑤代表取締役
⑥海外旅行・散歩・
ゴルフ・読書
⑦2023年9月

白石　徳宏L

①鈴木軌士L
②1R-1Z　横浜LC
③1968年4月18日
④ニューテックジャ
パン(株)
⑤代表取締役
⑥アウトドア・スポー
ツ全般
②2023年12月

田村　幸雄L

①和田　實L
②1R-1Z
横浜LC
③1949年4月11日
④水素システムジャ
パン(株)
⑤代表取締役
⑦2024年3月

佐藤　航士L

①山本直正L
②5R-1Z
川崎リバティLC
③1986年6月13日
④プルデンシャル生命
保険(株)
⑥野球・スポーツ観戦
⑦2023年9月

梨本聖一朗L

①中村泰宏L
②3R-1Z
横浜保土ケ谷LC
③1968年2月14日
④(株)ヨシハシ
コーポレーション
⑤取締役
⑥ゴルフ
⑦2023年9 月

鈴木　伸明L

①鈴野泰隆L
②9R-1Z
横須賀東LC
③1980年5月13日
④かながわ信用金庫
久里浜支店
⑤支店長
⑥マラソン・スポーツ観戦
⑦2023年10月

猪村　悠L

①大矢理恵子L
②9R-2Z
鎌倉LC
③1983年6月8日
④ジブラルタ生命保険(株)
東京第4支社
⑤課長
⑥テニス・ダーツ
⑦2023年11月

伊嶋　政彦L

①島本栄太郎L
②9R-2Z
鎌倉LC
③1981年9月28日
④サンソニック
テクノス(株)
⑤代表取締役
⑦2023年11月

大和田直樹L

①菊原俊也L
新垣鉄夫L
②6R-1Z
小田原松風LC
③1980年12月19日
④(株)ライジングシビル
⑤代表取締役
⑦2023年12月

松岡　宏幸L

①磯川惠一L
②6R-1Z
小田原松風LC
③1971年4月21日
④(有)ポシュ
⑤支配人
⑥2024年2月

岩澤　庄三L

①小俣政英L
②11R-3Z
都留LC
③1960年10月11日
④都留自動車教習所
⑤所長
⑥バイク・酒
⑦2023年12月

戸澤　敦史L

①小林清哲L
②11R-3Z
都留LC
③1975年8月30日
④正蓮寺
⑤住職
⑥読書
⑦2023年12月

角野　勝L

①武藤亜希子L
②10R-2Z
甲府若葉LC
③1977年11月25日
④(株)明桃園
⑤代表
⑦2024年1月

中村　知也L

①関野豊二郎L
②6R-2Z
秦野あづまLC
③1979年1月1日
④スイスイドウ
⑤代表
⑥オートバイ・ツーリ
ング
⑦2024年1月

高橋　一裕L

①伊藤法義L
②1R-1Z
横浜中LC
③1976年12月15日
④(株)SYSTEM
BUILD
⑤代表取締役
⑦2024年1月

金村　龍那L

①田中勇人L
②4R-1Z
川崎田島LC
③1979年4月6日
④金村りゅうな事務所
⑤衆議院議員
⑥読書
⑦2024年1月

金子　俊L

①田中勇人L
②4R-1Z
川崎田島LC
③1989年8月24日
④(株)エスプラス
⑤代表取締役
⑥ゴルフ・野球
⑦2024年1月

西本　正人L

①田中勇人L
②4R-1Z
川崎田島LC
③1957年7月25日
④績眼鏡店
⑤社長
⑥ドライブ(車・バイ
ク)・グルメ・旅行
⑦2024年1月

井上　智重L

①鈴木　忍L
②9R-1Z
横須賀LC
③1992年11月27日
④(株)統栄
⑤代表取締役
⑦2024年1月

川口　絵理L

①石田真一L
②4R-1Z
川崎臨海LC
③7月6日
④シェリーズ
⑤経営者
⑥ゴルフ・己書
⑦2023年10月

中田　覚史L

①佐藤勝良L
②4R-1Z
川崎臨海LC
③1972年8月16日
④(株)グローイング
アップ
⑤代表取締役
⑥アウトドア
⑦2024年2月

大西　敏雄L

①石田真一L
②4R-1Z
川崎臨海LC
③1955年2月3日
④かわじり歯科医院
⑤院長補佐
⑥ゴルフ
⑦2024年4月

野口真由美L

①辻　悠介L
②9R-1Z
横須賀中央LC
③2月15日
④明治安田生命
⑤支部マネージャー
⑥ツーリング・釣り
⑦2024年1月

新倉　重雄L

①鈴木康宏L
②8R-2Z
寒川LC
③1948年9月21日
④自営業
（不動産賃貸）
⑦2024年2月

石丸　宣邦L

①松原成文L
②5R-1Z
川崎巽LC
③1997年10月22日
④神奈川県第18選挙区
支部山際大志郎事務所
⑤議員秘書
⑥映画鑑賞
⑦2024年2月

座間　誠L

①片倉敏博L
②8R-3Z
相模原LC
③1971年9月19日
④(有)緑花倶楽部
⑤代表取締役
⑥野球・ゴルフ
⑦2024年2月

町田　明紀L

①河原　晃L
②2R-1Z
横浜リバティLC
③1985年5月20日
④(有)マコト工業
⑤取締役　工事部長
⑦2024年2月

奉仕（GST）委員会

活動報告

不要メガネの検収と発送を完了

●総数6,966枚

4月20日（土）開催の第70回地区年次大会で集めた不要メガネの検収、梱包、発送作業を4月26日（日）15時よりキャビネット事務局で行った。

奉仕（GST）委員会メンバー7名は昨年の経験者が多く、約1時間半で作業を完了した。総数は6,966枚で段ボール21箱となった。

検収したメガネは330-C地区眼鏡リサイクルセンターに送られ、度数別に分けて世界各地に送られる。ちなみに昨年度のリサイクルセンターへの寄贈数は、330-B地区が1位で330-A地区が2位だった。

今回は、東京都にあるHOYAビジョンケアカンパニーより約3,300枚のメガネのご寄付をいただいた。ありがとうございます。来年度もお願いします！

その後、16時30分よりStep Forward支援金2件の審査を行い、原則了承された。現在まで20件の申請で、112万円の支援金（予算額200万円）が決定している。昨年度30件の新規事業の支援金を実施したが、今年度は継続事業の申請も11件と少ない。締切まで残りあと1か月となったが、まだ間に合うので

多くの継続ならびに新規事業の支援金の申請をお待ちしています！

また、キャビネットの事務局員さんには、作業中うるさくてご迷惑をお掛けしました。

奉仕（GST）委員　L細谷　修

CHUBU

橋梁架設工事・耐震、補修工事・土木工事
重量品機器搬入据付工事・一般貨物運送

株式会社 中部

〒409-3813　山梨県中央市一町畑912-1　TEL 055-273-1771　FAX 055-273-1774

そば粉・各種乾麺・お菓子他
ホームページからも購入できます！

久津間製粉　検索　クリック！

小売りいたします

㊅印そば粉製造本舗

久津間製粉株式会社

本　　社：小田原市久野2358　☎0465(34)1157
横浜営業所：横浜市旭区今宿西町224-2　☎045(954)2357
http://www.kutsuma.co.jp

Step Forward支援金を活用して
ちょっと素敵なアクティビティ！

山間地域の安全走行のために、カーブミラーをピカピカに！

山北LC

町の９割が山間部である山北町は、山道が非常に多く１人１台車がなくては生活できない場所です。年間を通じてハイカーも多く、４月からのグリーンシーズンは多くの方がお越しになります。特に連休は渋滞の抜け道としても利用されるため、汚れたカーブミラーは事故を誘発しやすく、いつ何が起きてもおかしくない状況でした。

清掃を実施してみると、汚れだけでなく苔の生えたカーブミラーも非常に多く、ここまで汚れていたのか！と驚きを隠せませんでした。きれいになったカーブミラーを見て、メンバーも満足しております。周辺地域にお住いの方からも「ありがとう」の言葉を掛けていただき、奉仕活動の素晴らしさを改めて実感しました。

6R-2Z　山北LC　第１副会長　L池谷　仁宏

児童養護施設で、座禅・茶道体験を通して子どもたちと交流

小田原LC

３月９日(土) 児童養護施設「ゆりかご園」の子どもたちを対象に、座禅・茶道といった日本に古くから伝わる作法等の体験を通して子どもたちとの交流や学びを提供させていただきました。事前に理事長様から社会体験の機会がなかなか少ないとお聞きしていましたので、この企画に挑戦しました。

当初、園長様から「子どもたちは落ち着きがない子もいたり、おとなしく講話や座禅ができるのか不安」との意見をいただいておりましたが、当日は座禅講師の先生の目線を合わせた講話、座禅の必要性を楽しく話してくださったおかげで子どもたちも真剣に取り組んでいました。第２部の茶道体験ですが、その場でお茶を立てて、お茶の文化について講話しました。

SDGs『質の高い教育をみんなに、差別のない地域』を目指して企画した今回のアクティビティですが、園からも「大変貴重な体験に子どもたちもとても喜んでいました。あんなに落ち着いていられるのであれば今後もぜひよろしくお願いします」と喜んでいただけました。

6R-1Z　小田原LC　幹事　L田中　裕介

●自動車硝子 ●ラジエーター修理販売 ●リペア施工 ●テフロンコーティング
●フィルム施工●船舶資材販売●船舶硝子●産業廃棄物リサイクルシステム販売

SHONAN SAFETY GLASS CO.,LTD

有限会社
湘南安全硝子
代表取締役会長　濵田　徹

●本　　社　〒239-0808　横須賀市大津町1-16-43　TEL.046-836-9481　FAX.046-834-3715
●金沢営業所　〒236-0055　横浜市金沢区片吹69-26　TEL.045-784-8389　FAX.045-784-8391

「全国交通安全運動実施中」ののぼりを寄贈

横浜あおばLC

横浜あおばLCが存する横浜市青葉区は、主要幹線道路である国道246号をはじめ、高速道路ICもあり、交通量が多いエリアです。そのため、しばしば人身事故も発生します。当クラブには交通安全にかかわるボランティア活動をしているメンバーがたくさん在籍していることもあり、交通安全についてはとても敏感です。

私たちは青葉区から交通死亡事故を発生させない思いで、青葉警察署および青葉区交通安全協会および地域内の他の団体とともに交通安全運動に参加。4月2日(火)に青葉台駅周辺で交通安全の啓蒙のための資料を道行く方にお配りしました。また、一日署長として吉本興業の「囲碁将棋」さんにもご協力いただきました。

ほかにも、今回の交通安全運動実施中であることを広報するための大きな懸垂幕を2点、青葉警察署へ青葉交通安全協会と共同で寄贈し、4月5日(金)贈呈式を行いました。

ライオンズクラブが積極的に行っている献血活動、糖尿病、薬物防止などと同様に、交通事故によってつらい思いをする方が減ることにつながるのであれば、我々が交通安全に寄与することは意義ある事業であると思います。

あわせて、SDGs「住み続けられるまちづくりを」に横浜あおばLCは今後も寄与してまいります。

3R-3Z　横浜あおばLC
会長　L飯島　正弘

税は事前の相談が第一歩

「おかげさまで 創業48年」
吉本会計事務所

所長・税理士　吉本　晴夫
(藤沢中央ライオンズクラブ所属)

〒251-0042　神奈川県藤沢市辻堂新町1-1-17　プレール湘南辻堂1401
TEL 0466-36-8742(代表)　FAX 0466-35-5001　E-Mail yosimoto@aria.ocn.ne.jp

営業品目：ＮＣ、ＭＣによる精密機械加工、高圧・高真空溶接
諸設備：ＮＣ施盤. ＳＬ６５０型他８台、縦型マシニングセンター６台、Ｔｉｇ. Ｍｉｇ溶接設備合計４台

SUN　有限会社 サンテック

代表取締役　森　川　吉　孝

〒236-0002　横浜市金沢区鳥浜町14-9　TEL.045-774-1711(代)　FAX.045-774-0950
E-mail：suntec@gw1.u-netsurf.ne.jp　URL：http://www.yu-suntec.co.jp/pc/

川崎南ライオンズクラブ

創立60周年記念式典・祝賀会開催

●御礼の言葉を述べる木下成一第60代会長

●40年・20年永年勤続メンバー

●能登半島地震に台湾台東縣第一獅子会と合同で支援金を寄付

●挨拶する岡田正敏実行委員長

桜の蕾が今開こうとしている3月26日（土）に、横浜のホテルニューグランドにおいて「創立60周年記念式典・祝賀会」を開催した。

川崎南LCは1964年川崎LCのスポンサーにより地区26番目のクラブとして誕生し、奉仕地区を川崎大師地区として延々と60年間奉仕活動を継続してきた。ご来賓として川崎市副市長・加藤順一様はじめ、330-B地区の重鎮の方や、近隣のクラブと姉妹クラブ台湾台東縣第一獅子会と福島県の原町LCなどから150名のご参加をいただいた。

記念誌は「川崎南ものがたり」と題して、60年間の活動を記事と写真で冊子にまとめ、報告した。

「60年の今まで編」の中で特色を持った活動は、54年間にわたり濃厚交流している台湾台東縣第一獅子会と52年間継続している原町LCとの姉妹締結である。今も両クラブは親密に交流しており、先輩Lはよくぞ姉妹締結をしてくれたと感謝している。また特筆すべきは、タイ国バンノンヒンに小学校の建設費を寄贈、1,500名の聴衆が集まった横田夫妻の拉致問題の講演会、多摩川つばさ橋堤防に桜40本の植樹、が挙げられる。

「現在編」は今現在の活動であるが、コロナ禍から少し停滞している。

「これから編」は、メンバー全員にクラブの将来について意見を求めた。全員がメンバーの減少を危惧しており、クラブ・ゾーンの合併はやむを得ないとの意見が多い。

地域に根差す奉仕活動としては、NPO法人「ウィンドウ」と大師地区母子寡婦福祉協会「わかば会」の支援を継続事業として行っている。災害支援は1月1日に発生した「能登半島地震」に、台湾台東縣第一獅子会と合同で支援金を送ることができた。

祝賀会はホテルニューグランドのフルコースをいただきながら、ライオンズのスター「宮本弘美」ショーで大いに盛り上がった。

【60周年記念奉仕事業】

1. 多摩川スーパー堤防桜並木にベンチ3基寄贈（川崎市へ）
2. 国際交流の充実（台湾台東縣第一獅子会と22回の訪台）
3. 能登地震の輪島市に支援金の寄付
4. LCIFに全員100ドルの寄付
5. 川崎いのちの電話・ウィンドウ・わかば会に金一封

4R-1Z　川崎南LC

元地区ガバナー　L安達　成功

川崎白百合ライオンズクラブ

結成50周年記念式典・祝賀会開催

●祝辞を述べる福田川崎市長

●謝辞を述べる成田会長

小田急線新百合ヶ丘駅を中心に活動する川崎白百合LCが3月10日（日）にホテルモリノ新百合丘にて結成50周年式典を開催した。地区で113番目に誕生したクラブの式典には、川崎市長・福田紀彦様、地元の警察署長、消防署長や社会福祉協議会などが招待され、また石田真一地区ガバナーを筆頭に多くのメンバーが集い、祝いの場を盛り上げていた。

記念アクティビティでは、川崎いのちの電話への寄贈をはじめ、地元小学校での盲導犬キャラバン開催、盲導犬育成や災害発生時における募金活動で共に街頭に立って声をあげるガールスカウトやジュニアサッカー連盟、年5回の献血への動員協力を行うスポーツクラブなど、日ごろから同クラブと協働する団体への記念寄贈が多く見受けられた。

成田正弘会長は「地元開催にこだわり、会場のキャパシティを気にしながらも、石田ガバナーをはじめ元地区ガバナーの皆様、キャビネット構成員の方々、そしてゾーンの親クラブや例会振替のブラザークラブなど、大変多くの方にご参加いただき心より感謝している。結成50周年は今後のクラブの在り方を話し合う良い機会であり、未来を見据えた活動を検討していきたい。これからも長寿日本一である麻生区を、より住みやすい町になるよう地域貢献に努める」と語った。

5R-2Z　川崎白百合LC

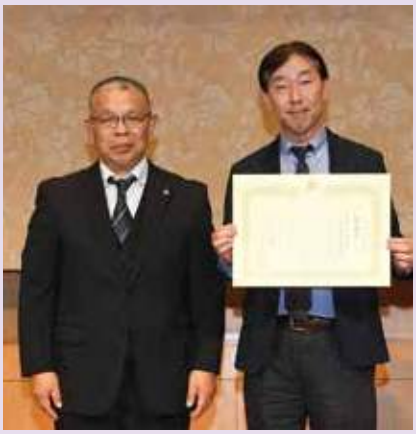
会長　L成田　正弘

Tokai Building Maintenance

心と技で未来を拓く
東海ビルメンテナスグループ
信頼されるソリューション・パートナー企業を目指して

横浜東ライオンズクラブ

結成10周年記念例会



●祝辞を述べる第10代復興大臣・衆議院議員 田中和徳様

●謝辞を述べる金子結成10周年記念例会実行委員長

3月30日(土)18時～20時30分横浜ベイホテル東急において横浜東LC結成10周年記念例会が開催された。

10周年記念例会では、石田真一地区ガバナーをはじめ、ご来賓の皆様方の寛容なるお気持ちにより無事終了できました、とご報告申し上げまして心より御礼申し上げます。

10年間の間に青少年音楽を主とした横浜東レオクラブ、柔道を主とした横浜朝飛レオクラブの2つのレオクラブとともに多くのアクティビティに邁進できました。また当日は常日頃古眼鏡収集にご協力いただいている三井住友信託銀行様、クラブ設立からずっと支援させていただいている川崎ドッジボール連盟会長の田中和徳代議士より直接感謝状をいただきました。

10年の歴史と申しましても友好クラブの歴史と較べれば微々たるものですが、クラブメンバーは毎例会を楽しむ一方で、種々のアクティビティを主催したり、あるいは参加したりと活動してまいりました。その中でもライオンズクラブとは関係のない団体からその主旨に賛同をいただき協力を得たことは望外の喜びでもありました。 クラブメンバーにあってはやはり個人の家庭、仕事が基本でありますが、次の10年に向けて前進して行く所存です。

1R-1Z　横浜東LC

結成10周年記念例会実行委員長

L金子　幸男

甲府市地方卸売市場

株式会社 甲州青果市場

取締役社長 鶴田 一郎

甲府市国母6丁目5番1号　電話(055)228-1791 ・ FAX(055)228-1799

横浜リバティライオンズクラブ

結成50周年記念式典・祝宴開催

●祝辞を述べる山中横浜市長

●感謝状を拝受する髙橋大会会長

3月23日(土)横浜ベイホテル東急にて結成50周年記念式典・祝宴を開催いたしました。山中竹春横浜市長、石田真一地区ガバナー、伏見 龍元国際理事をはじめ多くのご来賓、メンバーの方々にご出席いただき盛大に開催できたことを御礼申し上げます。

当クラブは長年「リバティ」の名を冠した全国のクラブと友好提携を結んでいます。北海道から鹿児島まで全国の同名リバティLCのメンバーも多数駆けつけてくださいました。

50周年の記念アクティビティとしては、

1.フィリピン サンペドロ市セントラルエレメンタリースクール　金一封
（横浜中LCに協賛）
2.KADVOセブ島歯科医師会へ歯科機材
（全国リバティLCと協賛）
3.LCIF　金一封
4.NPO法人めざみ　金一封
5.能登半島地震被災者支援　金一封
6.花まる　子ども食堂　金一封

を行いました。

祝宴に先立ちましてメンバーの一人が支援している小学生のダンスチームに、ヒップホップダンスをご披露いただきました。祝宴中のミニコンサートではソプラノ・ヴァイオリン・ピアノの3人に薫り高い音楽をご披露いただきました。皆様にも楽しんでいただけたかと思います。

横浜リバティLCはコロナ禍で一時的に活動を縮小せざるを得ない時期もあったものの、今また復活をめざし、士気が上がりつつあります。今後とも皆様のご指導ご鞭撻をどうぞよろしくお願い申し上げます。ご出席の皆様、本当にありがとうございました。

2R-1Z　横浜リバティLC
2R-1ZC　L福本　行雄
撮影：地区ニュース
アドバイザー　L中井　弘明

小田原白梅LC

CN45周年記念 寄贈品再生事業
変わり種自転車及び案内看板寄贈式

●変わり種自転車を前に記念撮影

●守屋市長（右）もこの笑顔！

3月9日（土）、クラブメンバーとご来賓の方々30名のご参加をいただき、酒匂川サイクリング場にてCN45周年記念寄贈品再生事業の一つである、変わり種自転車および案内看板の寄贈式が行われました。

過去45年間の寄贈品に対する確認と調査を行い、修繕が必要なものは修繕して、今までに地域貢献してきたものをさらにブラッシュアップしていこうというコンセプトのもと、酒匂川サイクリング場に再度「変わり種自転車6台と案内看板3枚」を寄贈しました。

風が冷たいながらも穏やかな日差しの中、守屋輝彦小田原市長にもご挨拶をいただき、その後の記念撮影も滞りなく終えることができました。

他にも「時計塔の塗替え1基」、また「小田原駅西口の観光案内板文字補修1箇所」と合わせて3つをCN45周年記念寄贈品再生事業として実施しました。

調査をお願いした若手のメンバーに、過去どのような寄贈品があり、現状どうなっているのかを知ってもらうこともできました。何より歴代の寄贈品を良い状態で長く残すという試みは、より地域に貢献することにつながっていくものだと感じました。

6R-1Z　小田原白梅LC
CN45 周年記念事業・再生部会長
L浦井　謙

小田原白梅LC

CN45周年記念事業
「小田原パラスクール2024」開催

3月24日（日）小田原アリーナにて「小田原パラスクール2024」が開催された。

講師に車いすバスケットボール元日本代表キャプテンの根木慎志さんをお迎えし、特別MCとしてお笑い芸人の「ニッチロー」にお越しいただき、小田原ミニバス連盟所属の10チーム、113名参加での開催となった。

今回の趣旨はパラアスリートとともにスポーツを体験し、リアルな声を聴くことで多様性を認め合い、障がいとは何かを学ぶこと。と同時に、人間の可能性に触れて子どもたちの「夢」「希望」を引き出し、青少年健全育成の学びの場を提供することだったが、根木さんの講話を聴き、私たち大人もとても良い話に大いに感銘を受けた。

競技用の車いす30台を使用しての体験は、初めは思うように操作できなかった児童たちも最後には全員ミニ試合をできるまでに上達した。この他にも、他団体交流で来てくれた「城下町スポーツクラブ」の協力のもと、ボッチャやラダーゲッター、卓球バレーなど、他のパラ競技も体験してもらい、児童たちは息つく間もなくアリーナを駆け巡っていた。寄贈品として小田原バスケット連盟に「ショットクロック1基」と「バスケットボール15個」を寄贈して、けがなく無事に閉会することができた。実はこのアクティビティは4年前、当時の秋山隆一郎会長から発案された企画だったが、コロナ禍でできなくなってしまった。何かの巡りあわせで、再度会長となり4年越しのリベンジを果たせ盛大に終わることができた。協力してくださった関係者の皆様、ありがとうございました。

取材・撮影：地区ニュース
委員　L髙杉　昇

秦野LC

震生湖畔にて植樹活動を実施！

3月9日(土)9時より秦野市内の震生湖畔にて今期の植樹活動を行った。この場所での植樹活動は初めてである。

震生湖とは、関東大震災により滑落した土砂が河道を閉塞して生じた堰止湖である。春には市内の桜の名所にもなっている。

秦野LCでは長年にわたり植樹活動を行っているが、昨年までは弘法山公園で8年間にわたりイロハモミジを約160本、それ以前は秦野戸川公園にオカメ桜を植樹してきた。

昨年は冷たい雨が降る中での活動だったが、今年は天気にも恵まれ穏やかな陽気の中、17名の参加メンバーが協力して重い苗木を運び、手作業で穴を掘り、支柱を立てるなど丁寧に植樹作業を行った。

体を動かした後のお弁当はおいしく、とても清々しい気分になった。そして、秋には震生湖を訪れるたくさんの人々に紅葉を楽しんでいただけると思うとうれしく感じた。

取材・撮影：地区ニュース

副委員長　L田村　博

横浜泉LC

三島泉LCとの合同例会の実施

横浜泉LC（鈴野茂男会長）では、1997年12月3日に姉妹提携した334-C地区4R-2Z三島泉LC（遠藤智会長）と恒例の合同例会を横浜市中区のローズホテル横浜において、4月5日（金）に実施しました。

姉妹提携は三島泉LCの10周年記念行事として、我が横浜泉LCにお声が掛かり実現したもので、今まで合同例会の他、セミナーや名所・旧跡めぐり、さらにはゴルフコンペ等を合同で数十回となく実施してきました。

三島泉LCでは例会の実施回数を創立時からの通算回数で表現しており、今回の合同例会は第852回4月第1例会でありました。

また、合同例会の途中では、一昨日に行った合同ゴルフコンペの表彰も行われ、ゲストの関水さんが優勝し、準優勝は当クラブの石井Lで、賞品も豪華で大変盛り上がりました。

宴会では、相互クラブの薬物乱用防止教室の実施方法について有意義な意見交換ができました。

横浜泉LCの会員数はおおむね現状維持ですが、三島泉LCでは減少傾向がみられ会員増強に取り組んでいるところであるとのことでした。

例会の最後に来期35周年を迎える横浜泉LCの記念式典の開催の発表があり、合同例会を閉会しました。

3R-4Z　横浜泉LC

第2副会長　L石井喜代志

6リジョン1ゾーン

第3回ガバナー諮問委員会開催

３月27日(水)、6R-1Z第３回ガバナー諮問委員会が伊豆大島にて総勢26名が参加して開催され、出川渓二地区キャビネット幹事と谷井弘樹キャビネット会計、田代哲也6RCにもご臨席いただいた。

伊豆大島LCの橋本慎一郎会長が開会の辞を、続いて委員長挨拶を廣枝了三6R-1ZCが述べられた。

ご挨拶を石田真一地区ガバナー、倉田雅史第１副地区ガバナ-より賜り、ともに前日の荒天より伊豆大島の地で開催できた喜びの言葉をいただいた。

議事に移り、廣枝議長進行のもと第３回キャビネット会議報告、クラブ別会員動向が伝えられ、6R-1Z全６クラブの会長報告もスムーズに進行し、審議事項も滞りなく承認された。

その後、ディスカッション方式で「ミッション1.5」や「クラブ支部」について討議し、あまり深く理解できていなかった詳細について、石田ガバナーと倉田第１副ガバナーにわかりやすく解説していただいた。

「ミッション1.5」についてはここ数年よく耳にし、とにかく「会員増強」に力を入れていくことですが、不随する「クラブ支部」については、「規約を知らなかった」「勘違いしていた」といったメンバーもいて、私自身もとても勉強になった。

昼食会場に移り、皆でテーブルを囲み親睦を深めながらクラブ間の情報交換をした。

続いて、伊豆大島LCの橋本会長のお計らいで、三原山噴火の跡地を案内していただき、大島支庁長・畠山宗幸様に噴火の凄まじさや復興の大変さについてお話を伺った。大島町は道路も公園もきれいに整備されていて感心した。

日帰りのメンバーをお見送りして宿泊場所のホテルに到着し、泊まるメンバーとの懇親会では少し砕けた話をして夜は更けていった。

取材・撮影：地区ニュース

委員　L髙杉　昇(6R-1ZS)

特別養護老人ホーム
フレンド神木
ご高齢者の個別ケアを推進！
社会福祉法人 三神会
神奈川県川崎市宮前区神木本町5−12−15
E-mail w.ida.sanshinkai@wish.ocn.ne.jp

CARE WORK
オセアンケアワーク株式会社

大手旅行会社に負けない「無理とこまわり」が得意です！
代表取締役 大貫文夫／横浜保土ヶ谷LC所属 在籍41年（1982年330-B/3R-1Z入会）
【330-B地区　旅行手配実績】担当させていただきました
2022年第 59回 OSEALフォーラム韓国済州島大会
2023年第105回 ボストン国際大会
少人数のグループ旅行から団体旅行まで、1979年創業の豊富な実績とアレンジ力にお任せください
神奈川県知事登録2-397 JTBパートナー店
株式会社とらべるわん TEL:045-335-1213
〒240-0003　横浜市保土ヶ谷区天王町1-25-9　http://www.travel1.co.jp
FAX:045-333-3733 Mail:info@travel1.co.jp 平日10:00〜18:00土日祝休

地元山梨の人と企業を元気にする広告代理店

求人ウィークリー 国中版 都内版 プラス
［毎週日曜日発行］

アイQジョブ
山梨県最大級の求人総合サイト

山梨情報ポータルサイト
PORTA

あなたのお仕事コンシェルジュ
ジョブコンシェル

●各種広告・印刷物の企画／制作 ●採用・現有社員の適性検査業務「CUBIC」

総合広告代理店
株式会社 武田広告社

〒400-0074 甲府市千塚2-5-17 TEL 055-252-7227 FAX 055-252-7228 https://www.tkd-ad.co.jp

株式会社資産相談センター

税理士法人資産税務相談センター

代表取締役 神戸 幸男 8R-2Z 茅ケ崎オーシャンライオンズクラブ所属

〒251-0041 藤沢市辻堂神台 1-3-39 オザワビル 5F 電話 0466-34-1180

http://s-soudan.co.jp 資産相談センター 検 索

相続対策 税務対策 土地活用 借地整理

武蔵小杉 musashikosugi
新丸子 shinmaruko
高津 takatsu

魅力ある街の
魅力ある賃貸マンションに
住んでみませんか？

Advanced Home
株式会社アドバンストホーム
代表取締役 山本直正（川崎リバティLC所属）
神奈川県川崎市中原区小杉町1-509-1
マイキャッスル武蔵小杉III 401号室
TEL 044-711-3722
FAX 044-711-3753
MAIL adh@advanced-home.jp
WEB www.advanced-home.jp

小松表具店

代 表 小 松 和 芳

（横浜戸塚中央 LC）

携帯 . 090-4626-0917

〒245-0006 神奈川県横浜市泉区西が岡 1-31-20
TEL.045-814-5043 FAX.045-814-5047
E-mail. komatu5043@gmail.com

編集後記

地区ニュース委員会
委　員
髙杉　　昇L

今年度初めて地区役員に任命され、地区ニュース委員会に出向させていただきました。右も左もわからない中、クラブ活動内ではあまり経験ができない【ガバナー】と身近に接する機会がありました。

オセアルフォーラムでは、地区ニュース委員として今期のガバナーチームに同行する形で写真を撮ったり、セミナーに同席したりと初めての経験をさせていただき、石田真一地区ガバナーとも話す機会がありました。

私の勝手なイメージの【ガバナー】は「怖そう」、「声を掛けづらそう」でしたが、最近では石田ガバナーから「いつもありがとね」と気さくに声を掛けてくださる優しい人柄の方でした。恐らく歴代の【ガバナー】の振る舞いなど、背中を見てきたからこそ、細かな心配りをしていただけるのではと感じました。

地区役員１年目ですが、①役割を与えられる②責任を与えられる③謝意を与えられる。振り返ると、スキルアップセミナーや会員増強、退会防止などでよく耳にするキーワードを自然と与えられていた気がして、とてもやりがいのある充実した地区ニュース委員の活動でした。

残り少ない委員会活動ですが、今期のガバナーサブテーマである～明るく！楽しく！元気よく！～を胸に最後まで活動してまいります。

岩野　株式会社 岩野　総合食肉販売
代表取締役社長　岩野 秀夫（笛吹LC）
本社 山梨県笛吹市石和町松本490-1　TEL(055)262−2732㈹　FAX(055)263−3447

金子税務会計事務所
所長・税理士　金子　圭賢　（川崎北ライオンズクラブ所属）
〒106-0044　東京都港区東麻布1-3-3　TEL.03-3583-1848・FAX.03-3583-1320
E-mail：keiken@azabutc-kaneko.com

The Smile
LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 330-B JAPAN
●発　行　日　2024年5月30日
5月号

Eメールアドレス
cab.desk@lions330-b.jp
ホームページアドレス
https://lions330-b.gr.jp/

●発　　行
ライオンズクラブ国際協会
330-B地区キャビネット事務局
地区ニュース委員会
〒231-0038　横浜市中区山吹町1-7
パークノヴァ伊勢佐木長者町201
TEL.045-334-8670
FAX.045-334-8673

●発行責任者
地区ガバナー　石田　真一
●編集責任者・委員長
2R　石井　光一（横浜サンセット21LC）
●アドバイザー
1R　近野　照彦（横浜梅櫻LC）
2R　中井　弘明（横浜シーサイドLC）
●副委員長
6R　田村　　博（秦野LC）
8R　野田　　覚（茅ヶ崎グリーン）

●委　　員
2R　石原　　健（横浜桜美林LC）
3R　石川　ゆう（横浜泉LC）
4R　徳永　博之（川崎田島LC）
5R　石塚　　靜（川崎巽LC）
6R　髙杉　　昇（小田原白梅LC）
8R　渡辺　博士（大和中央シティLC）
10R　中西　将志（甲府南LC）
10R　長坂　　正（北杜LC）

株式会社 櫻井興業

代表取締役 櫻井貴裕
（8R-1Z 藤沢ライオンズクラブ所属）

湘南に根づき、
地域の方々とともに
未来を築きます。

救急救命事業
環境事業
不動産事業
ライセンス物販事業
飲食事業
その他事業

所在地：〒251-0043 神奈川県藤沢市辻堂元町3丁目15番4号さくらビル1F
TEL：0466-36-6890　FAX：0466-35-3744
URL：sakuraikogyo.com
E-mail：info@sakuraikogyo.com

新鮮な素材を清潔な工場から食卓へ

冷蔵・冷凍・魚介
加工・製造・業務用
卸売問屋

城水

株式会社 城 水

〒238-0237 三浦市三崎町城ヶ島658-37 TEL046-881-5055 FAX046-881-5022

電気設備、電気通信設備：設計・施工 ／ 建築設備：診断・評価、維持・保全

タツミエンジニアリング株式会社

TATSUMI

代表取締役 中澤一浩（甲府ライオンズクラブ所属）

上石田ベース

本　社

〒400−0858　山梨県甲府市相生一丁目5番12号
TEL.055(228)5661 FAX.055(228)5683

上石田ベース

〒400−0041　山梨県甲府市上石田二丁目26番19号
TEL.055(267)6855 FAX.055(267)6856

安心と安全をお約束するKSP!!

●横浜赤レンガ倉庫、MMでの警備開始

●大型イベント前の合同研修

●大船渡（岩手県）の復興支援の催し

●羽田・成田・千歳・関空・伊丹・福岡・那覇・松山での空港関係警備2,200人が担当

常駐警備	ホテル、デパート、銀行、学校、病院、ビルディング、工場、倉庫、研究所、ゴルフ場、裁判所、刑務所、国立大学、美術館などの施設警備
機械警備	科学とシステムで24時間安全をコントロール 完璧な警備を!! 無人駐車場サービスシステム（当社独自）
防災・保安警備 空港K-RAY警備	石油コンビナート、火力発電所、国際空港施設、搭乗客小荷物検査、ボディーチェック等　特殊防災警備
警送警備	現金、有価証券、危険物等の警送、VIP、個人等のプライベートガード
臨時警備	国際見本市、博覧会、展示会、野球場など各種催物、交通誘導、会場等イベント特殊臨時警備
特殊警備	身辺警備・護送、駐車禁止業務・空港防災警備（医療機関関係、保護者代行サービス）

●被災した店舗の警備、宮城県気仙沼へ

安全・安心のパートナー

KSPグループ　会長　伏見　龍

総合本社／横浜市中区山吹町1−1（国際山吹ビル）

株式会社KSP

総合本社	☎045-243-3111(代)
営業本部	☎045-650-3111
関内支社	☎045-640-3111
金沢支社	☎045-786-3321
川崎支社	☎044-221-9291
厚木支社	☎046-229-3281
静岡支社	☎054-267-3271
機械警備事業部	☎045-640-3120
KEISO事業部	☎045-791-7581
八景島事業部	☎045-788-9742
警備大学校	☎045-336-2761
KSPGアカデミー	☎0465-29-0081
ISO推進室	☎045-260-5891

株式会社KSP・EAST

本社	☎048-815-5660
東京支社	☎03-5928-5901
羽田支社	☎03-5708-7251
成田支社	☎0476-35-2881
茨城支社	☎0299-95-5231
東北支社	☎022-797-0981
札幌支社	☎011-219-0471
千歳営業所	☎0123-46-2195
函館営業所	☎0138-27-8131
成田空港事業所	☎0476-32-5901
東京アカデミー	☎03-5949-5811

株式会社KSP・WEST

本社	☎03-5289-8651
新宿支社	☎03-5155-3411
立川支社	☎042-595-7623
品川事業部	☎03-5715-2161
羽田空港営業所	☎03-6715-1031
横浜営業所	☎045-260-6151
千葉支社	☎043-244-9471
長野支社	☎026-351-0381
名古屋支社	☎052-452-1511
大阪支社	☎06-6263-5591
京都支社	☎075-746-5631
神戸支社	☎078-222-5631
関空事業部	☎072-456-6157
広島支社	☎082-263-0021
松山事業部	☎089-989-6531
福岡支社	☎092-451-2361
那覇支社	☎098-943-2558